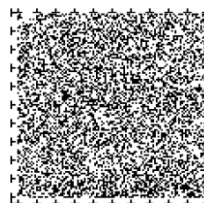




ALL U Need is
Uni-Voice



Wi-Fiは不要で、スマートフォンをかざすだけで読み取れる音声コードです

環境にやさしいOff-Line多言語サービスで、ひがし北海道における
インバンド受け入れ環境整備のお手伝いしています。

聴ける、読めるサービスを提供しませんか！

ようこそ！火山と森と湖が織りなす美しい阿寒摩周国立公園の大自然へ。季節ごとに変化する森林の景色、野鳥たちのさえずり、神秘的な湖沼群、地球の息吹を感じる豊かな温泉、語り継がれるアイヌ文化、そして大自然が育んだ「食」を心ゆくまでお楽しみ下さい。

ここだけのハッピーな体験を満喫しませんか！

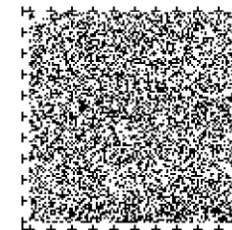
Welcome! Come see the natural beauty of Akan-Mashu National Park, comprised of volcanoes, forests, and lakes. You'll really enjoy the forests that change with each season, the singing birds, the mysterious lakes and marshes, the abundant hot springs that allow you to feel the breath of the Earth, the Ainu culture passed down through generations, and the food cultivated by Mother Nature. Come here for a happy experience that you can't get anywhere else!

欢迎您来到由火山、森林和湖泊织成的阿寒摩周国立公园的美丽大自然！请在这里尽情享受随四季变化的森林美景、野鸟的婉转鸣叫、神秘的湖沼群、可以感知地球气息的丰富温泉、不断流传的阿伊努文化，还有大自然孕育出的“美食”。快来一享这绝无仅有的快乐体验吧！

歡迎您造訪火山、森林與湖泊交織的阿寒摩周國立公園的美麗大自然！這裡有四季變化的森林美景、野鳥鳴嘯、神秘的湖沼群、感受地球氣息的豐富溫泉、口耳相傳的愛奴文化，還有大自然孕育的「美食」，供您盡情享受。歡迎您親身體驗這裡絕無僅有的愉快旅程！

화산과 숲, 그리고 호수가 자아내는 아름다운 아칸마슈 국립공원(아칸마슈고쿠리쓰코엔/阿寒摩周国立公園)에 오신 걸 환영합니다! 계절마다 변화는 삼림의 경치, 들새들의 지저귀, 신비한 호수와 늪, 지구의 숨결을 느낄 수 있는 풍부한 온천, 구전된 아이누 문화 그리고 대자연이 키운 「음식」을 마음껏 즐겨 주십시오. 여기만의 행복한 체험을 만끽하시지 않겠습니까!

★ 読み取りにはUni-Voiceアプリ（無料）のダウンロードが必要です



※ 実際に読み取ることが出来ます是非、お試しください！





コタンクカムイ (村を守る神) フクロ目 フクロ科
シマフクロウ
Ketupa blakistoni
Blakiston's Fish-Owl

全長70cm、羽を広げると2mにもなる大きな体の持ち主。まさにフクロウの王様です。川沿いや湖沼周辺の森林に棲み、魚影を見つけると樹上から音もなく舞い降り足の指でつかみとります。時には哺乳類や鳥類も捕らえます。なんとも威厳のあるその姿はアイヌの人々にコタンクカムイ(村を守る神)としてあがめられました。



●一羽じゃないよ
シマフクロウの体は非常に大きく、しかも木の幹に巣を作る習性があります。一羽の鳴き声のように聞こえますが、実はオスが「ウーウー」と鳴くことが多く、「ウーウー」と鳴いて見えます。



厚岸霧多布昆布森国定公園
Akkeshi-kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

厚岸霧多布昆布森国定公園は、釧路町、厚岸町、浜中町及び標茶町の各一部から形成しており、総面積は41,487ヘクタールに及びます。公園内には別業辺半湿原と霧多布湿原の2つの大きな湿原が広がっており、特に霧多布湿原は、面積3,168ヘクタールの広さを持つ国内有数の湿原で、エリカランゾウやヒオウギアヤメをはじめとしたさまざまな花が咲き湿原を彩ることから「花の湿原」とも呼ばれています。

湿原や湖沼は平成5年(1993年)に国指定鳥獣保護区及びラムサール条約登録湿地にもなっています。

この琵琶瀬展望台は霧多布湿原を一望できる展望台で、最も良く知られたピュースポットです。

季節によって移りゆく様々な湿原の色合いを見ることができ、霧多布湿原内には4か所の木道が設置されていて、湿原の花々や自然の造形を近くで見ることができます。

北太平洋シーサイドライン
十勝の広尾町から根室市の納沙布岬まで続く全長321kmに及ぶ海岸線を走る道路の総称です。

その中でも、釧路町・厚岸町・浜中町を通る海岸線沿いのドライブイン・グランドを「岬と花の露街道」とナーミングしています。

浜中町では道道123号の海岸線を走ると、渚岬、渚散布沼、火散布沼を経て現在地に。

霧多布湿原を望みながら、さらに道道142号線沿いに根室市方面に向かうと、幌戸沼、奥古内駐車公園と続き、美しい自然景観を楽しむことができます。

琵琶瀬展望台 (現在地)

霧多布湿原センター

霧多布沼 (酒沸岬)

アゼチの岬

小島

嶮善岬

磯善岬

薄散布沼

Legend:
 - 国定公園区域 (National Park Area)
 - ラムサール条約登録湿地 (Ramsar Wetland)
 - 北太平洋シーサイドライン (North Pacific Seaside Line)

Points of Interest:

- A 岬町 SARAIWACHI** (SARAIWACHI)
- B 暮島別 KURISHIMABETSU** (KURISHIMABETSU)
- C 霧多布 KIRITAPPU** (KIRITAPPU)
- D 嶮善岬 IZAKASA** (IZAKASA)
- E 琵琶瀬 IJWASE** (IJWASE)
- F 散布 CHIRIBU** (CHIRIBU)
- G 幌戸 ECECIC** (ECECIC)
- H 奔幌戸 HONHORO** (HONHORO)
- I 羨古丹 URAMIYAMA** (URAMIYAMA)
- J 赤泊 AKIYAMA** (AKIYAMA)
- K 仙鳳趾 MISECICHI** (MISECICHI)
- L 貴人 KIKI** (KIKI)

Uni-Voice
 How to download Uni-Voice App
 1. Scan QR code
 2. Click "Get" or "Get it on the App Store"
 3. Click "Install"
 4. Click "Open"



National
Parks
of Japan



知床の生き物 Shiretoko creatures



ヒグマ

ヒグマは知床国立公園のシンボルで、日本で最大の陸生哺乳類です。先住民であるアイヌの人たちはこのヒグマをキムシカムイ（「山の神」と呼んでいます。知床国立公園には多くのヒグマが生息し、世界中で最もヒグマの密度が高い地区の一つとなっております。

十分に成長した大人の雄の体重は250~450キロで、雌は100~200キロです。その大きさにもかかわらず、ヒグマは主に植物、木の皮、キノコを主食とし、時折サケを食べます。

クマは大変危険な野生動物です。餌を与えたり、立ち止まって写真を撮ったりしないでください。人が自傷するだけでなく、クマが死に至ることがあります。



エゾシカ

エゾシカは北海道中に生息している大型サイズのシカで、知床国立公園にも生息しています。

十分に成長した大人の雄の体重は130~150キロで、雌は80キロぐらいになります。雄の体の大きさは190センチメートル程度で雌の場合は150センチメートル程度になります。

エゾシカは1900年初頭に北海道のいくつかの地域で絶滅寸前のところでしたが、一部では生息数が再び増え、特に知床半島においてはシカの生息数が劇的に増加し、生態系に深刻な影響を及ぼしています。シカは樹皮を食べるため、知床半島のいたるところの植生分布を変えてしまいました。



シマフクロウ

シマフクロウは世界最大のフクロウの一種で、翼を広げた大きさは1.8メートルに達することもあります。先住民であるアイヌの人たちはシマフクロウをコタンコロカムイ（「村を守護する神」と呼んでいます。

十分に成長した大人の雄の体重は最大35キロ、雌は最大46キロにもなります。主食は魚です。

森林破壊、ダム建設や川の直線化のために営巣地や餌場になりうる場所が減ってしまい、絶滅の危機に瀕しています。

絶滅を防ぐために、環境省は給餌用の生き餌による人工給餌や、人工の巣箱を設置するなど、拯救をして弱ったフクロウにリハビリを施しています。



オジロワシ

オジロワシは世界最大のワシの一種です。十分に成長した大人のオジロワシの体重は7キロにもなり、翼を広げた大きさは230センチメートルにも達します。先住民であるアイヌの人たちはオジロワシをオンネウ（「おいたもの」と呼んでいます。

オジロワシは、グリーンランドから北海道に及ぶ北半球の海岸と内陸地に生息し、知床半島も生息地に含まれています。知床半島は日本でも顕著な繁殖地の一つです。オジロワシは絶滅危惧種および日本の天然記念物に指定されています。



ギンザンマシコ

ギンザンマシコは知床国立公園に生息する珍しい鳥で知床で見るすることができます。

ギンザンマシコはフィンチ科の中で最も大きい種類のひとつで、体長は最大22センチメートル、体重は最大80グラムにもなります。成長した大人の雄のギンザンマシコは独特の赤い頭、背中、尻を持ち、大人の雌は黄色とオリーブ色の頭と灰色の尾をしています。

ギンザンマシコはアラスカ、カナダ、スカンジナビア、北海道の針葉樹林に生息しています。ギンザンマシコは一般的には繁殖地のそばに住む傾向がありますが、食べ物が不足している冬の間ははるかに南方に行くこともあります。主食は主に種、木の皮、昆布です。

Uni-Voice

Available on the App Store | GET IT ON Google Play

English 1 | English 2 | 繁体中文 1 | 繁体中文 2

Uni-Voice

Available on the App Store | GET IT ON Google Play

繁體中文 1 | 繁體中文 2 | 한국어 1 | 한국어 2



この解説文は観光庁の地域観光資源の多言語解説整備支援事業で作成しました

